

2 県道事業の促進について

県への提案事項

一般県道広島海田線((都)大洲橋青崎線) 及び上宮町新地線((都)茂陰変電所線) の早期事業化による都市機能の向上

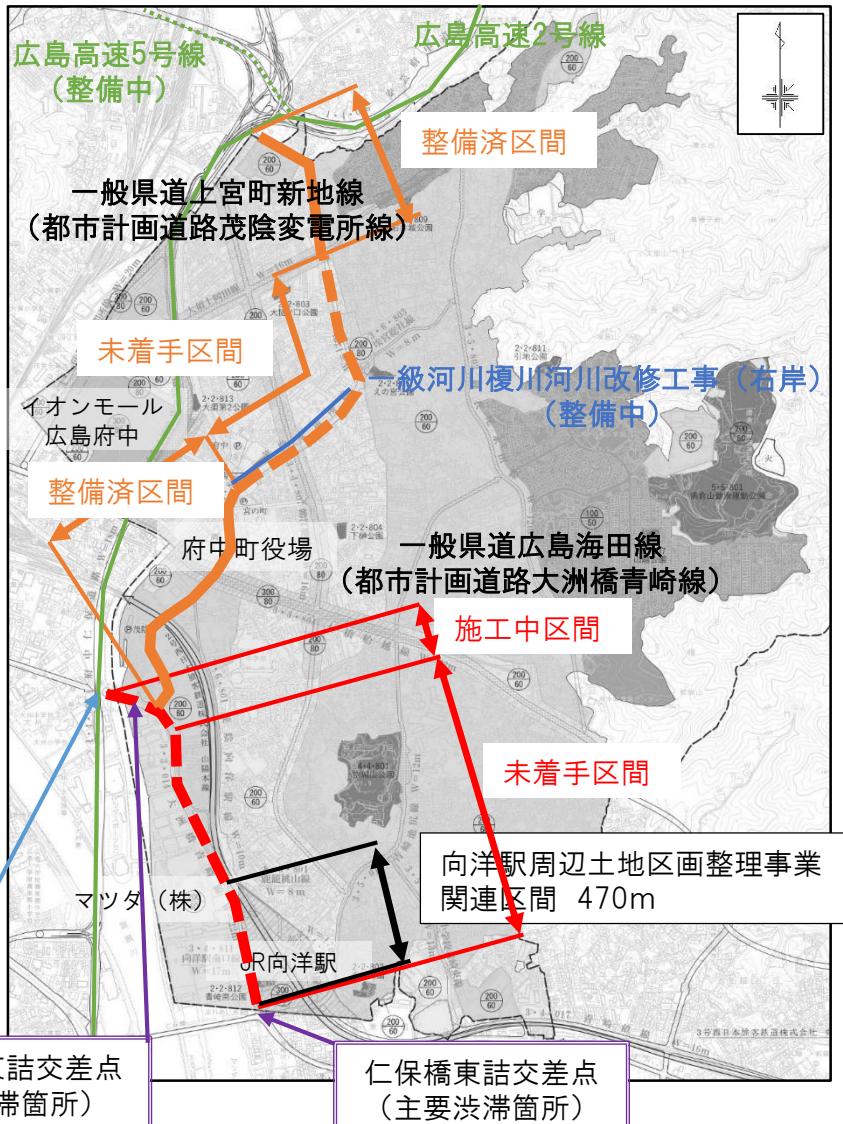
- 新大洲橋架け替え工事の促進と、一般県道広島海田線(都市計画道路 大洲橋青崎線)及び上宮町新地線(都市計画道路 茂陰変電所線)の未着手区間について、次期道路整備計画(令和8年度～)へ位置付けし、早期整備を要望します。

路線名	当初都市計画年月日
一般県道広島海田線 (都市計画道路 大洲橋青崎線)	昭和36年3月16日
一般県道上宮町新地線 (都市計画道路 茂陰変電所線)	昭和36年3月16日

広島高速2号線
大洲出入口

新大洲橋東詰交差点
(主要渋滞箇所)

仁保橋東詰交差点
(主要渋滞箇所)



現状

- 一般県道広島海田線（都市計画道路大洲橋青崎線）は、通勤時間帯の渋滞が激しく、歩道も狭あいであるため、歩行者や自転車利用者等が安全に通行できない状況です。
また、JR向洋駅周辺地区では、広島市東部地区連続立体交差事業等の事業進捗にあわせ、土地区画整理事業を推進しています。
- 一般県道上宮町新地線（都市計画道路茂陰変電所線）は、府中町役場前を含め一部未整備区間があります。平成30年7月豪雨時には、役場前からえのみや橋までの兼用護岸が数箇所崩壊しました。



広島海田線 新大洲橋付近



広島海田線 向洋駅付近

課題

- 広島都市圏東部の発展や国土強靭化を図る上でも、関連事業と合わせて、当該路線の一層の整備促進が必要です。
- 一般県道広島海田線及び上宮町新地線は、広島都市圏幹線道路ネットワークを補完する道路であり、都市機能の向上を図るため、未着手区間の早期事業化が必要です。



上宮町新地線
計画予定地
幅員狭あい部



上宮町新地線
平成30年7月豪雨による
兼用護岸(左岸)被災状況